

3月例会「奥湯河原天照山・イヌガシと沢沿いの春植物観察」

2020年3月22日(日)

奥湯河原バス停広場で開始の挨拶、30名ほどの会員の方が春の花を楽しみに参加されました。

車道から林道に入ると、さっそく観察開始、ソメイヨシノもすでに開花しています。しばらくは広い林道を右、左とそれぞれ見て歩きます、タネツケバナやフラサバソウ、キュウリグサなどの小さな草花、アブラチャンやモミジイチゴ、アオキ、そして今回のお目当ての花、イヌガシの花を観察しました。天照山神社の鳥居前で一休み、トイレ休憩をして、いよいよ沢沿いの狭い山道を一列になって進みました。

途中で沢において花観察、小さな花が足元にたくさん咲いていて、ここでしばらく写真タイムです。コチャルメルソウ、ミヤマハコベ、トウゴクサバナオなどなど、ネコノメソウの仲間もたくさんありました。

沢から離れてまた山道へ、シダ植物なども次々と出てきました。オオキジノオ、カタイノデ、オオバノハチジョウシダなどを眺めながら天照山神社に到着、ここで昼食になりました。

午後は白雲の滝へ。途中は一面のヤマドリソウの花、シキミの花も咲いていました。白雲の滝の豪快な眺めを堪能して天照山神社に戻りました。

いよいよ下山、足元に気を付けながらも、花をカメラに収めている方もいられました。今日一日、暖かくよい観察日和でした。参加者の皆さんはたくさんのお花をカメラに収めて帰られました。

□当日観察できた主な植物

アブラナ科：マルバコンロンソウ、ウマノスズクサ科：オトメアオイ、カヤツリグサ科：カンスゲ、ホンモンジスゲ、キブシ科：キブシ、キンポウゲ科：トウゴクサバナオ、クスノキ科：アブラチャン、イヌガシ、カゴノキ、ケシ科：キケマン、ムラサキケマン、シキミ科：シキミ、ミカン科ミヤマシキミ、ナデシコ科：ミヤマハコベ、ユキノシタ科：コチャルメルソウ、ムカゴネコノメ、イワボタン、ハナネコノメソウ、ニッコウネコノメソウ、ヤマネコノメソウ、ヨゴレネコノメ、ムラサキ科：ヤマドリソウ

イノモトソウ科：ハコネシダ、オシダ科：オオカナワラビ、オニカナワラビ、カタイノデ、コバノカナワラビ、ツルデンダ、ホソバカナワラビ、キジノオシダ科：オオキジノオ、コケシノブ科：ホソバノコケシノブ、ハイホラゴケ



キケマン(ケシ科)



イヌガシ(クスノキ科)



イヌガシ(雌花)



イヌガシ(雄花)



カントウミヤマカタバミ
(カタバミ科)



ヤマルリソウ
(ムラサキ科)



ミヤマハコベ
(ナデシコ科)



マルバコンロンソウ
(アブラナ科)

— ユキノシタ科 —



ハナネコノメ



ヨゴレネコノメ



イワボタン



ムカゴネコノメ



ヤマネコノメソウ



ニッコウネコノメ



コチャルメルソウ



オトメアオイ(ウマノスズクサ科)



白雲の滝